

農作物等における雪害防止対策の徹底について

昨年は豪雪により、多数の農業用施設が被害を受けています。降雪期を迎え、雪害を防止するため、以下のことに留意して雪害を防止しましょう。

除雪作業を行う場合は（全般的）

- 屋根等の高所で除雪作業を行う場合は、はしごをしっかりと固定し、命綱をつけて作業を行う。また、作業は午前中に行うようにし、雪の緩みに注意する。軒下で作業する場合は、落雪に注意し、ヘルメットや帽子をかぶる。
- 除雪機を使う場合は、ローターに巻き込まれないよう服装に注意し、点検・調整等は必ずエンジンを止めて行う。



～積雪前に～

- 農業用施設では**
- 冬季に使用しないビニールハウスでは、あらかじめビニールを取り除く。
 - 必要に応じて支柱や筋交い等により施設を補強し、破損個所を補修して強度を高める。
- 畜産では**
- 輸送事情等の悪化により給与飼料が不足しないよう、一定量の備蓄を確保する。

～積雪期の対応～

- 農業用施設では**
- 屋根の積雪は、屋根上及び側面を中心にできるだけ早く除雪し、特に日照や風により屋根の北側または風下側に片寄って積もらないようにする。
 - 被覆していないハウスもジョイント部分等への着雪による倒壊の恐れがあるので、適宜雪を落とす。
- 畜産では**
- 早めの雪おろしと畜舎周辺の除排雪に努め、水道管の凍結防止対策を講ずる。
 - 畜舎内の低温環境下による生産効率の低下を抑えるため、幼畜に対しては生育段階に適した保温に努め、換気に留意する。

【お問い合わせ先】 藤里町農林課農業振興係 ☎79-2114

救急医療情報キットを配布しております

「救急医療情報キット」とは、高齢者等の安心・安全を確保するため、かかりつけ医や持病などの医療情報、緊急連絡先などの情報を専用の容器に入れ、自宅の冷蔵庫に保管しておくことで、万一の緊急時に備えるものです。

「もしも…」のときに、かけつけた救急隊員がキットの情報を確認することで、適切で迅速な処置が可能となり、ご家族への連絡もスムーズに行えます。

65歳以上の一人暮らしの高齢者や世帯員がすべて65歳以上の世帯に、民生児童委員が対象となる世帯を順次訪問し配布しております。



☆冷蔵庫にマグネットを貼りましょう

救急時には救急隊員がマグネットを確認してキットが置いてあると判断します。

そのため、マグネットを冷蔵庫の扉（外側）に貼っておいてください。

ステッカーは玄関ドア（内側）等に貼るものですが、必ず貼る必要はありません。

※防犯のため、ステッカーは玄関ドアの外側に貼らないでください。

※救急医療情報キットは、救急隊が救急活動に必要と判断した場合にご本人やご家族などの了解を得ることなく、冷蔵庫を開けて救急医療情報キットを活用いたします。

※「かかりつけの医療機関」以外の病院に搬送される場合もあります。

【お問い合わせ先】 藤里町町民課町民福祉係 ☎79-2113